


## 第 32 回台日工程技術研討会・講師履歴書

|   |   |               |
|---|---|---------------|
|  | お 名 前   | 大窪 克己         |
|   | ローマ字表記  | KATSUMI OKUBO |
|   | 最 終 学 歴   | 富山県立福野高等学校    |
|   | 専 門 分 野   | 高速道路の建設管理     |
| ご勤務先・職位   | 中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株) 土木技術部 部長   |               |
| 主 要 職 歴   | 高速道路の土工、舗装、トンネルに関する要領制定<br>高速道路の点検診断  |               |
| 主要論文・著書   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 矢板工法で建設されたトンネルの移動体レーザスキャニングによる覆工形状計測</li> <li>・ 矢板工法で建設されたトンネル覆工のひびわれ発生メカニズムに関する一考察<br/>雨水の流線追跡解析による豪雨時の高速道路への集水状況の可視化に関する研究</li> <li>・ 高速道路の自然災害事例分析に基づいた事業継続計画の策定に関する研究</li> </ul>   |               |
| 講演テーマ   | 高速道路トンネルの維持管理修繕<br><br>有關高速道路隧道的維護管理與整備   |               |
| 講演概要  | 社会資本である高速道路の構造物の供用期間において、構造物の性能を要求された水準以上に保持するために維持管理が行われている。今回はトンネル構造物に対して、トンネル構造（矢板工法、NATM）、点検方法（詳細点検概要）、健全性評価（覆工クラック状態、内空断面計測方法）の概要を中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京(株)で行っている内容について講演を行う。<br><br>有關在社会資本的高速公路的构造物之供給使用期間，為維持要求水準以上的构造物性能，所做的維持管理。此次以中日本高速公路・工程 東京(股)所執行的隧道構造（矢板工法、新奧工法），點檢方法（詳細點檢概要），健全性評估（覆工裂痕狀態，內空斷面計測方法）為主軸分享。 |               |